

第 2 1 回 初級CAD検定試験実施結果

(基準日：令和 3 年 7 月 9 日)

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

ま え が き

本協会は、主として工業高校に学ぶ生徒のために、C A Dに関する知識の習得と技能の向上を願い、平成 13 年度にC A D検定制度を発足させ、今日に至りました。

以来、毎年 1 回の検定試験を実施し、今年度で第 21 回を迎えることになりました。

今回を含めた受検者数は延べ 105,834 名になり、工業高校をはじめ総合学科を有する高校におけるC A D教育の発展と充実に大きく寄与してきたと確信しています。

これはひとえに、日頃からご指導いただいている関係の皆様方からのご尽力の賜と深く感謝を申し上げます。

さて、今日製図教育はC A D等の普及に伴い、その学習環境も大きく変化し、製図教育の内容については総合的に検討することが求められています。

学習指導要領の製図の目標は、「製図に関する日本工業規格及び工業の各専門分野の製図に関する知識と技術を習得させ、製作図、設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。」と謳われています。

この目標を踏まえC A D教育は、今後も産業社会の発展に貢献できる内容として、製図本来の目的である加工者のための図面でなくてはならない視点と、技術革新に対応するために必要な基礎・基本の理解と定着を図らねばならない視点の両面で、さらに検討を進める必要があると考えています。

令和 3 年度の第 21 回初級C A D検定の実施結果では、新型コロナウイルスの影響はありましたが、参加校 199 校、受検者 5,543 名の参加となり、前年度より 1,164 名増加し例年の受検状況に近いものとなりました。

本検定の運営につきましては、C A D教育の今後の重要性を考え、なお一層組織的にまた計画的に取り組むことが大切であると考えています。

令和 3 年度初級C A D検定試験の問題作成につきましては、本協会内に検定委員会を設置し、これにあたりました。コロナ禍においても尽力いただきました関係委員の方々に衷心より感謝の意を表す次第です。

第21回 初級CAD検定試験 実施結果

【 R3年度 第21回 】

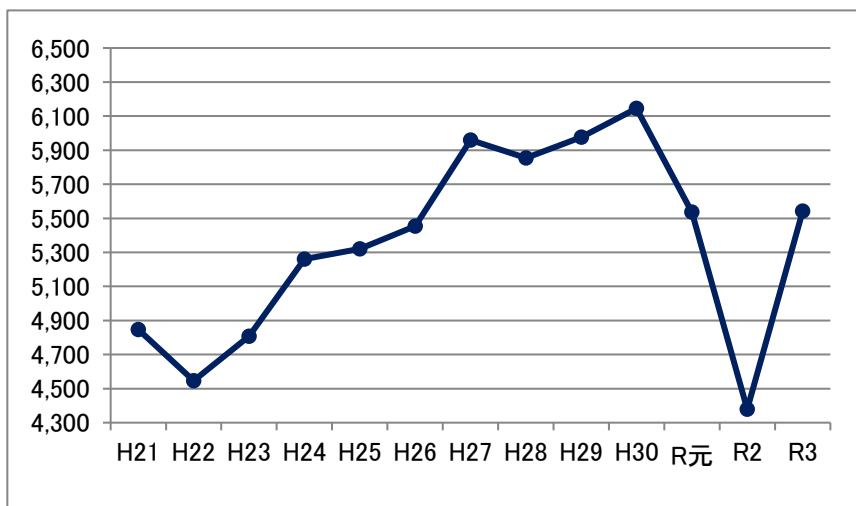
種別	校数	申込者	受検者	合格者	合格率
機械系	148	3,658	3,606	2,711	75.2%
建築系	75	1,964	1,937	1,484	76.6%
	199	5,622	5,543	4,195	75.7%

【 年度別実績 】

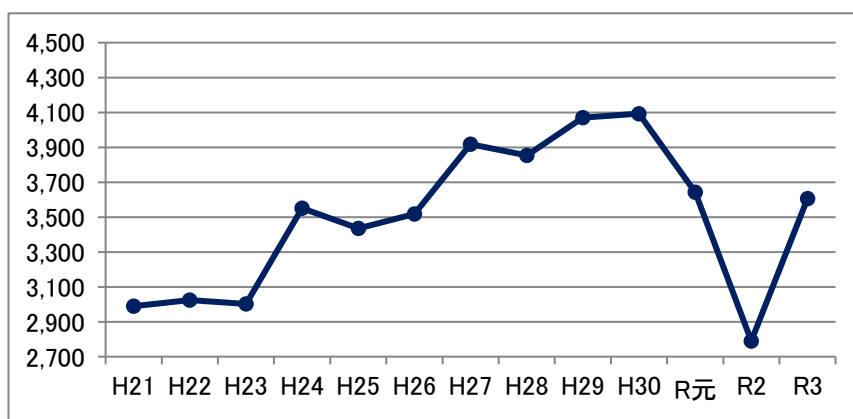
年度・回数	種別	校数	申込者	受検者	合格者	合格率	延べ受検者数
H13～H20年度 第8回まで	-	-	-	36,175	-	-	36,175
H21年度 第9回	機械系 建築系	145 78	3,082 1,892	2,990 1,856	1,838 1,016	61.5% 54.7%	41,021
H22年度 第10回	機械系 建築系	145 82	3,088 1,549	3,024 1,522	2,364 1,074	78.2% 70.6%	45,567
H23年度 第11回	機械系 建築系	150 86	3,061 1,852	3,003 1,805	2,106 956	70.1% 53.0%	50,375
H24年度 第12回	機械系 建築系	160 86	3,589 1,742	3,550 1,711	2,615 1,177	73.7% 68.8%	55,636
H25年度 第13回	機械系 建築系	154 86	3,498 1,919	3,435 1,885	1,869 1,194	54.4% 63.3%	60,956
H26年度 第14回	機械系 建築系	157 82	3,578 1,983	3,517 1,937	2,445 1,117	69.5% 57.7%	66,410
H27年度 第15回	機械系 建築系	156 87	4,025 2,089	3,917 2,043	2,810 1,309	71.7% 64.1%	72,370
H28年度 第16回	機械系 建築系	149 85	3,924 2,037	3,853 2,001	2,738 1,303	71.1% 65.1%	78,224
H29年度 第17回	機械系 建築系	166 77	4,164 1,933	4,070 1,937	3,220 1,336	79.1% 70.1%	84,231
H30年度 第18回	機械系 建築系	166 86	4,211 2,089	4,093 2,052	3,018 1,413	73.7% 68.9%	90,376
R元年度 第19回	機械系 建築系	161 81	3,714 1,927	3,642 1,894	2,789 1,288	76.6% 68.0%	95,912
R2年度 第20回	機械系 建築系	119 62	2,885 1,605	2,790 1,589	2,148 1,308	77.0% 82.3%	100,291
R3年度 第21回	機械系 建築系	148 75	3,658 1,964	3,606 1,937	2,711 1,484	75.2% 76.6%	105,834

受検者数の推移

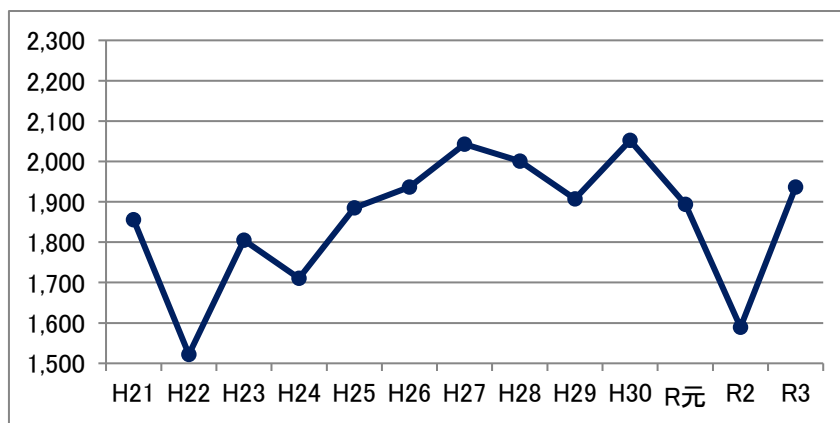
機械系・建築系 合計数



機械系

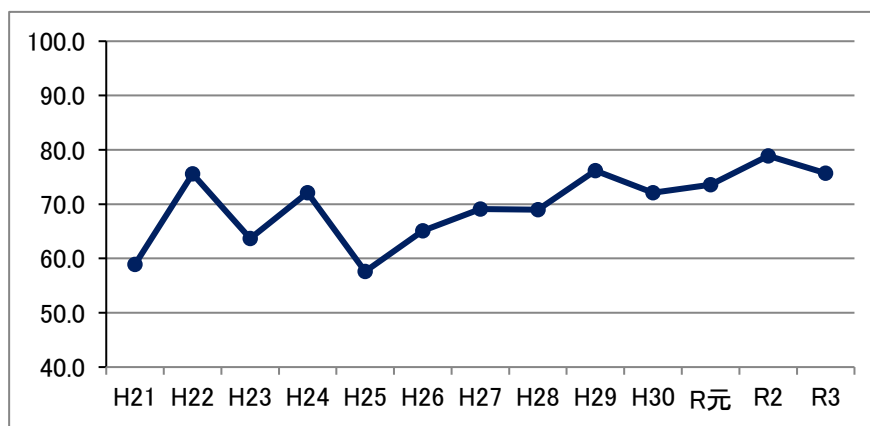


建築系

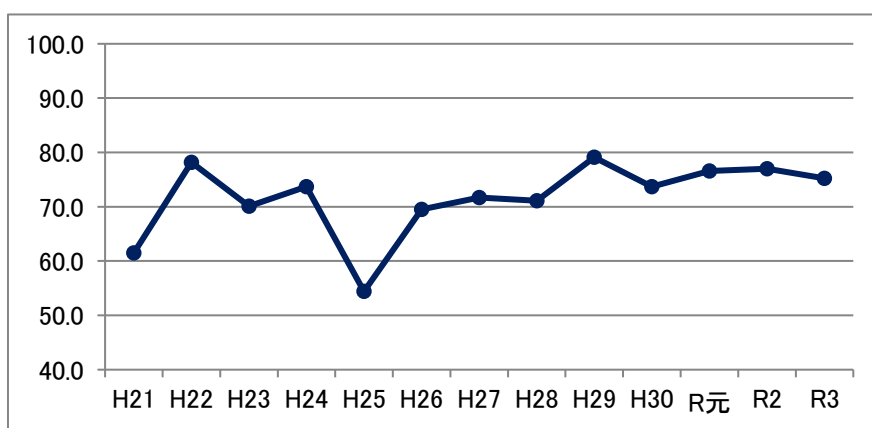


合格率の推移

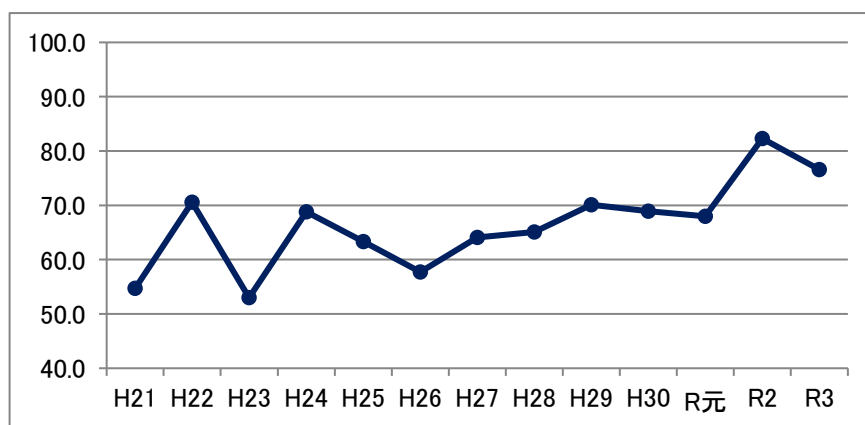
機械系・建築系 合計



機械系



建築系



第21回 初級CAD検定 試験問題・解答

第21回 初級 C A D 検定試験

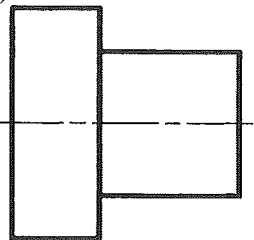
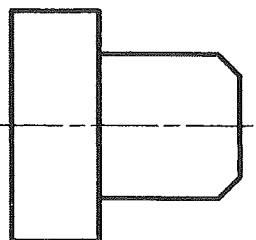
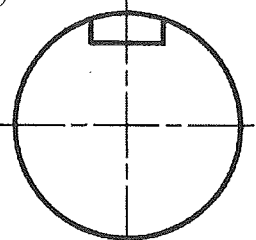
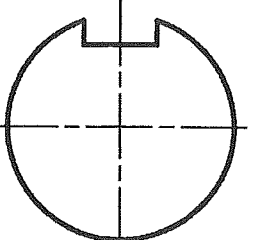
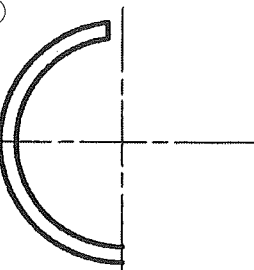
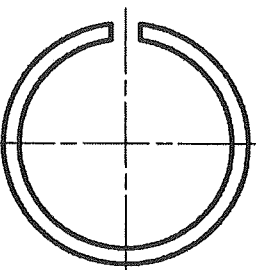
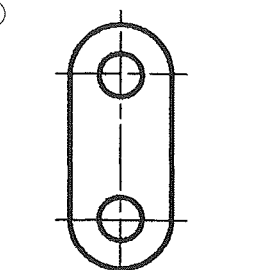
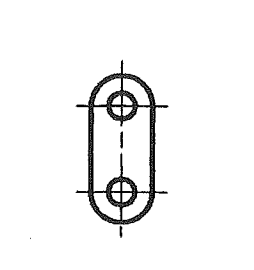
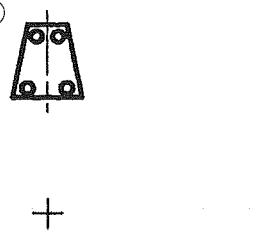
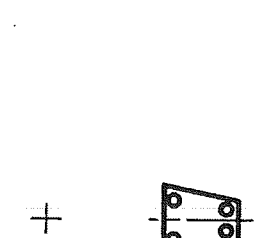
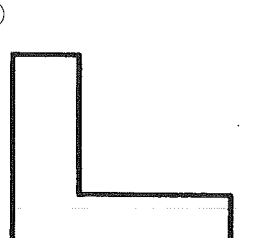
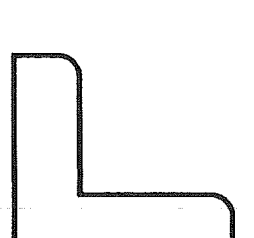
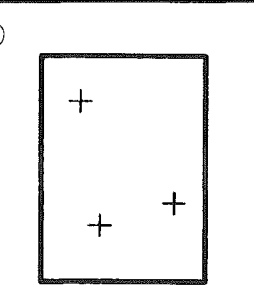
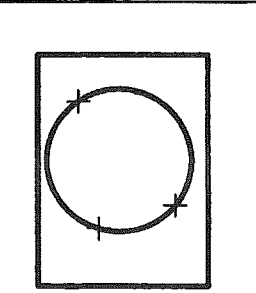
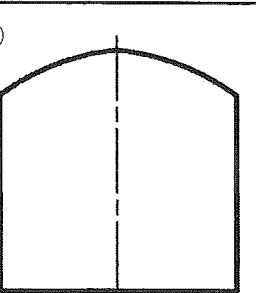
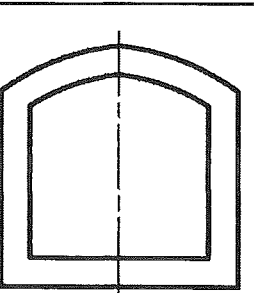
機械系・建築系 筆記試験問題

注 意 事 項

- 1 試験時間は30分です。
- 2 問題①～③は各科共通問題，④～⑥の専門科目の問題は選択方式です。機械系の問題と建築系の問題の順になっていますので注意してください。
- 3 解答用紙は，後ろにあります。共通問題は白，機械系は水色，建築系は黄色の用紙になっています。該当する部分を切り離して使用してください。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
C A D 検定委員会

- 1 次の①～⑧の図は操作機能を使って操作したものである。コマンド名を解答群から選び、記号で答えなさい。

操 作 前	操 作 後	操 作 前	操 作 後
① 		② 	
③ 		④ 	
⑤ 		⑥ 	
⑦ 		⑧ 	

解 答 群

- | | | | |
|-----------|-------------|---------------|--------|
| (ア) トリミング | (イ) 鏡像 (複写) | (ウ) 角丸め | (エ) 矩形 |
| (オ) 面取り | (カ) 三点円 | (キ) 尺度変更 (縮尺) | (ク) 接線 |
| (ケ) オフセット | (コ) 配列複写 | (サ) 同心円 | (シ) 回転 |

- 2 次を示す文は J I S による C A D 用語の定義である。①～⑤に適する語句を解答群 I から選び、さらに⑥～⑩に該当する用語を解答群 II から選び、記号で答えなさい。

定 義	用 語
特定の連続性の条件を満たすように接続した ① の集まりとして定義付けされる曲面。	⑥
コンピュータの内部に表現された ② に基づいて、生産に必要な各種情報を生成すること、およびそれに基づいて進める生産の形式。	⑦
三次元形状の画像を写實的に表現するために、面の傾き、 ③ の位置などを考慮して、面の見掛けの色や明るさを決定すること。	⑧
平面上で定義した図形を空間内で移動し、その ④ によって三次元形状を生成する操作。	⑨
二次元閉鎖領域を定められた ⑤ で埋めること。	⑩

(JIS B 3401 : 1993)

解 答 群 I

- | | | | |
|---------|--------|--------|---------|
| (ア) モデル | (イ) 模様 | (ウ) 格子 | (エ) 曲面分 |
| (オ) 面分 | (カ) 軌跡 | (キ) 光源 | (ク) 投影図 |

解 答 群 II

- | | | | |
|---------|-------------|-------------|---------|
| (a) シェル | (b) 自動設計 | (c) シェーディング | (d) フィル |
| (e) 掃引 | (f) スプライン曲面 | (g) レンダリング | (h) CAM |

3 CADシステムの周辺機器・媒体の操作や運用について、次の各問いに答えなさい。

問1 次の文中の①～⑨に当てはまる適切な語句を解答群から選び、記号で答えなさい。

- 1 CADシステムは、処理装置および周辺装置で構成される（ ① ）と、これらを設計製図に有効に運営するための（ ② ）からなっている。
- 2 コンピュータ本体や周辺機器などの制御や、コンピュータが使用する言語を利用者が扱えるように変換する役割をしているものを（ ③ ）といい、ワープロや表計算、画像処理などを行うために開発されたものを（ ④ ）という。
- 3 コンピュータの入力装置には、写真や文書、図面を光学的に走査（スキャン）して、反射光の強度をAD（アナログ デジタル）変換してコンピュータに入力する（ ⑤ ）などがある。また、出力装置には、微細なインク粒子を紙に吹き付けて印刷を行う（ ⑥ ）や、感光体に印刷物の像を作り、そこにトナー（色を付ける粉）を付着させ、それを熱と圧力で紙に転写する（ ⑦ ）などがある。
- 4 アルミニウム合金円盤に磁性体を塗布したディスクに、磁気によって読み込みと記憶を行う装置を（ ⑧ ）という。
- 5 小型で大容量のデータを記憶することができ、USBコネクタがケーブルを介さず直接本体についているタイプのものを（ ⑨ ）という。

解 答 群

- | | | |
|--------------|--------------------|------------|
| (ア) USBメモリ | (イ) レーザプリンタ | (ウ) プロッタ |
| (エ) イメージスキャナ | (オ) インクジェットプリンタ | (カ) ハードウェア |
| (キ) ハードディスク | (ク) アプリケーションソフトウェア | (ケ) ソフトウェア |
| (コ) DVDドライブ | (サ) オペレーティングシステム | (シ) CD-R |

問2 次の関連法規の説明で正しいものを解答群から選び、記号で答えなさい。

他人のIDやパスワードを無断で使用したり、セキュリティホールなどを悪用して無断でコンピュータやネットワークに侵入することを禁止している。また、他人のIDやパスワードを第三者に提供するなどの行為も禁止している。

解 答 群

- | | | |
|-------------|-------------|---------------|
| (ア) 個人情報保護法 | (イ) 知的財産保護法 | (ウ) 不正アクセス禁止法 |
|-------------|-------------|---------------|

- 4 「製図 — 寸法記入法 — 一般原則」と「製図 — 図形の表し方の原則」について、次の各問いに答えなさい。

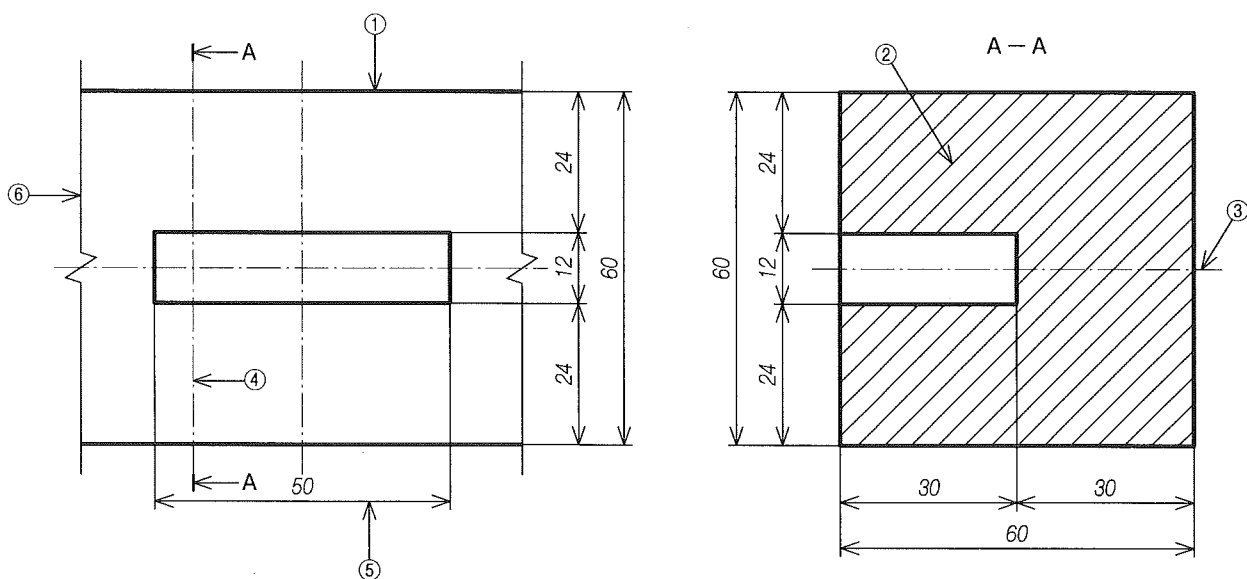
問1 次の意味を表す寸法補助記号を解答群から選び、答えなさい。

意 味	記 号
正方形の辺	①
直径	②
球の直径	③
半径	④
球の半径	⑤

解 答 群

ϕ
 $\downarrow$
R
SR
S ϕ
CR
C
□

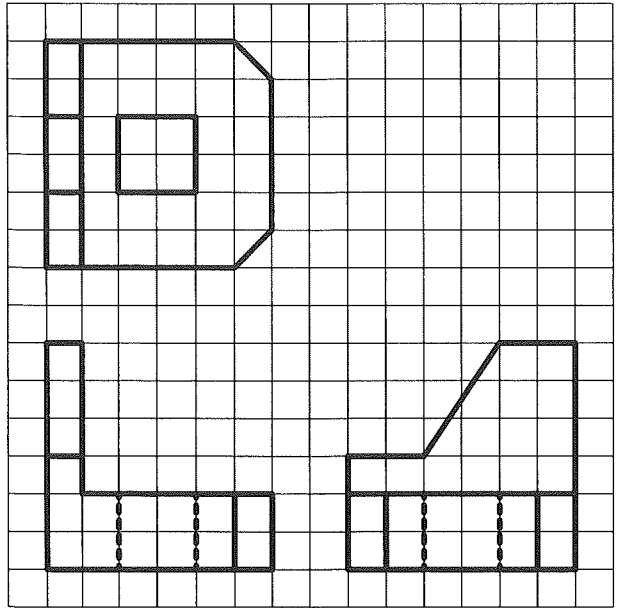
問2 次の図の①～⑥に対する適切な語句を解答群から選び、記号で答えなさい。



解 答 群

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|
| (ア) ハッチング | (イ) 中心線 | (ウ) 引出線 | (エ) 破断線 |
| (オ) 外形線 | (カ) 切断線 | (キ) 寸法補助線 | (ク) 寸法線 |

- 6 右の図は、第三角法で描かれています。
 平面図、正面図、右側面図を参考に等角
 図法で立体図を完成させなさい。
 作図に当たっては、定規、コンパス、テ
 ンプレートなどを利用して解答用紙に描
 きなさい。
 ただし、問題の方眼紙、および解答用紙
 の斜眼紙の1目盛の間隔は5（mm）と
 する。



- 4 「製図 — 寸法記入法 — 一般原則」と「製図 — 図形の表し方の原則」について、次の各問いに答えなさい。

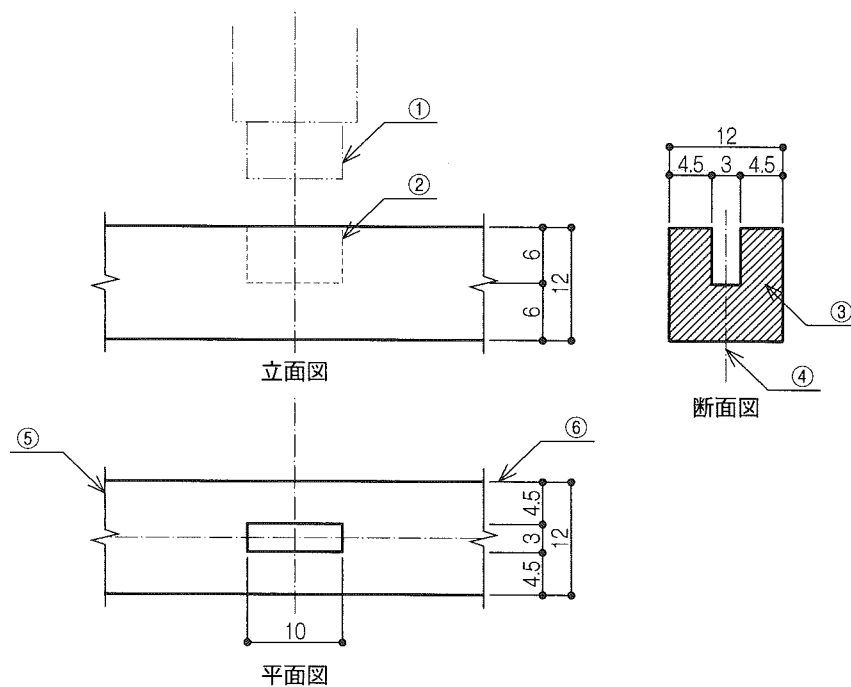
問1 次の意味を表す寸法補助記号を解答群から選び、答えなさい。

意 味	記 号
半径	①
直径，丸鋼の呼び径	②
円弧の長さ	③
球の直径	④
正方形の辺	⑤

解 答 群

(
D
□
φ
@
Sφ
R

問2 次の図の①～⑥に対する適切な語句を解答群から選び、記号で答えなさい。



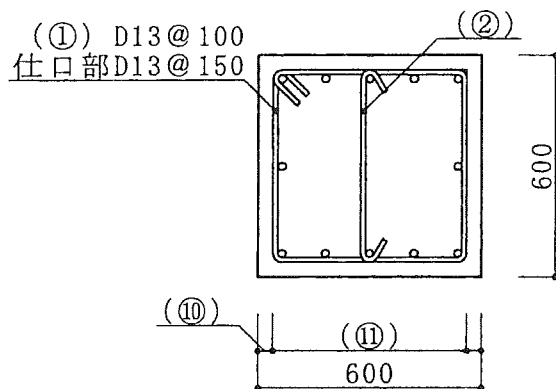
解 答 群

- (ア) ハッチング (イ) 切断線 (ウ) かくれ線 (エ) 寸法補助線
(オ) 寸法線 (カ) 想像線 (キ) 破断線 (ク) 中心線

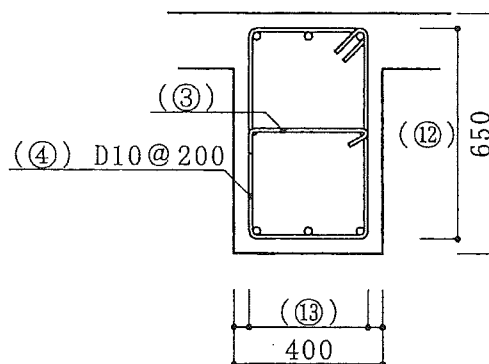
5 次の各問いに答えなさい。

問1 次の鉄筋コンクリート構造の配筋図に関して、①～⑨に適切な語句を、⑩～⑮に適切な数値を解答群から選び、記号で答えなさい。

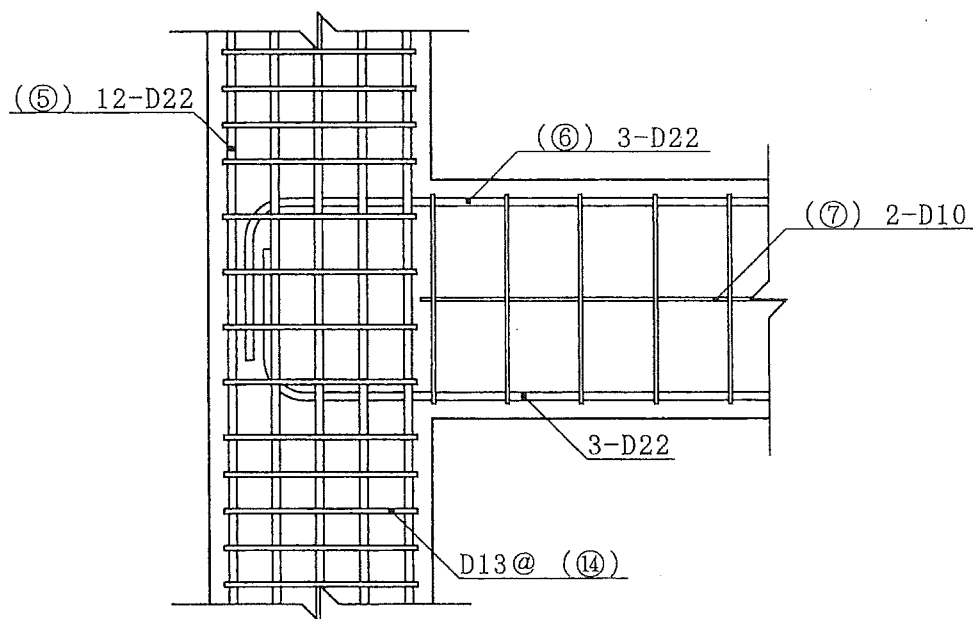
なお、梁、柱ともにかぶり厚さは40 (mm) とする。



柱断面



梁断面

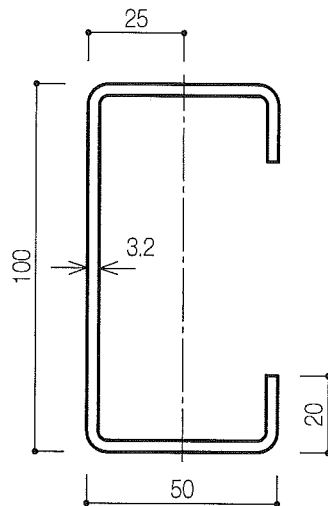


・ 8 - D22とは、(⑪) D22の (⑫) を (⑬) 本用いることを示す。

解答群

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|----------|
| (ア) 異形鉄筋 | (イ) 副帯筋 | (ウ) 丸鋼 | (エ) 公称直径 | (オ) 帯筋 |
| (カ) あばら筋 | (キ) 柱主筋 | (ク) 腹筋 | (ケ) 梁上端筋 | (コ) 幅止め筋 |
| (サ) 梁中間筋 | (シ) 呼び名 | (ス) 8 | (セ) 22 | (ソ) 40 |
| (タ) 100 | (チ) 150 | (ツ) 320 | (テ) 520 | (ト) 570 |

問2 次の図のようなリップみぞ形鋼の断面寸法の表示として、適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。



解答群

(ア) C-50×100×20×3.2

(イ) C-50×100×25×3.2

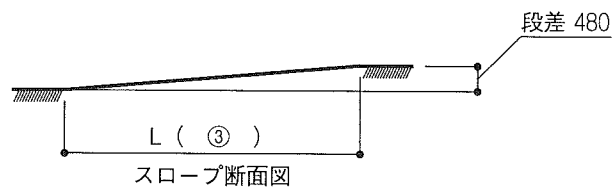
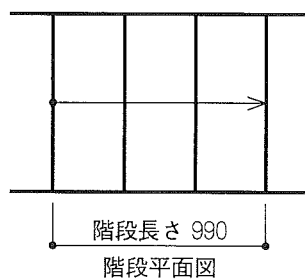
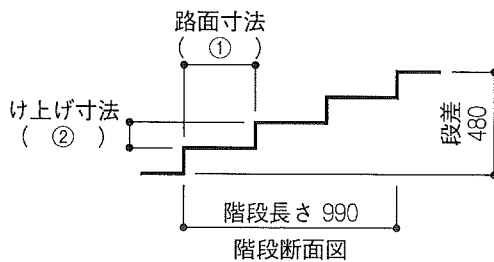
(ウ) C-100×50×20×3.2

(エ) C-100×50×25×3.2

問3 次の図に示す段差に設けられた階段およびスロープについて、下の条件を守りながら、①②③に適する数値を答えなさい。

(条件)

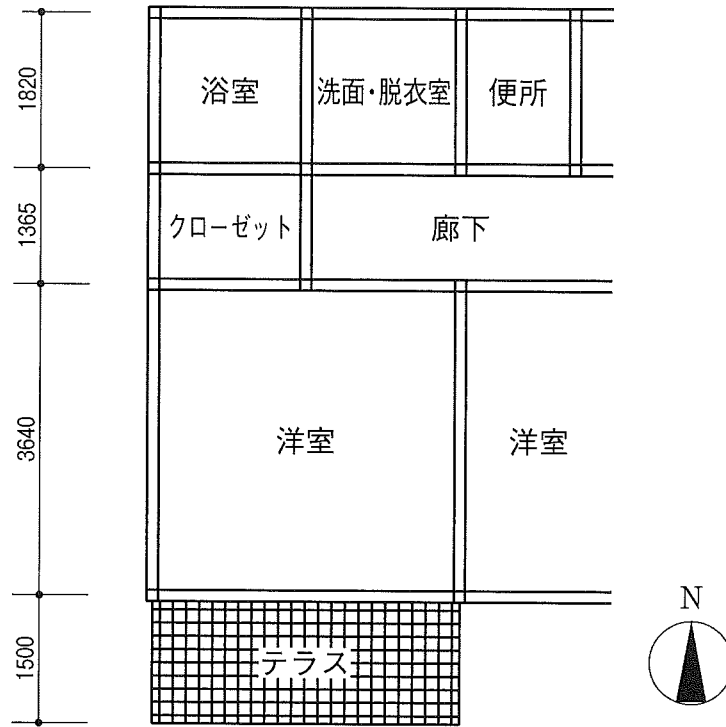
- ・多くの人が利用する映画館の階段およびスロープで途中に踊り場は考えないものとする。
- ・階段の踏面寸法：け上げ寸法=260以上：180以下 (mm)



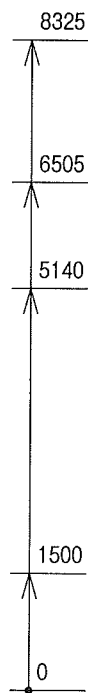
- 1 階段長さ990mmとしたとき、階段の最小踏面寸法は (①) mmであり、最大け上げ寸法は (②) mmである。
- 2 スロープの勾配を 1/12としたとき、図のような段差があるときのスロープの長さLの最も短い距離は (③) mmである。

6 建築製図の規則について、次の各問いに答えなさい。

問1 次の図のような形状の西側部分の組立基準線を用いて位置を示すとき、(ア)～(オ)のうち、適切なものを選び、記号で答えなさい。



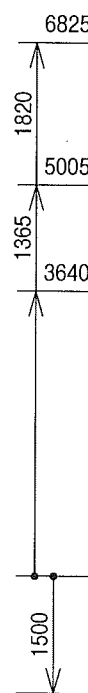
(ア)



(イ)



(ウ)

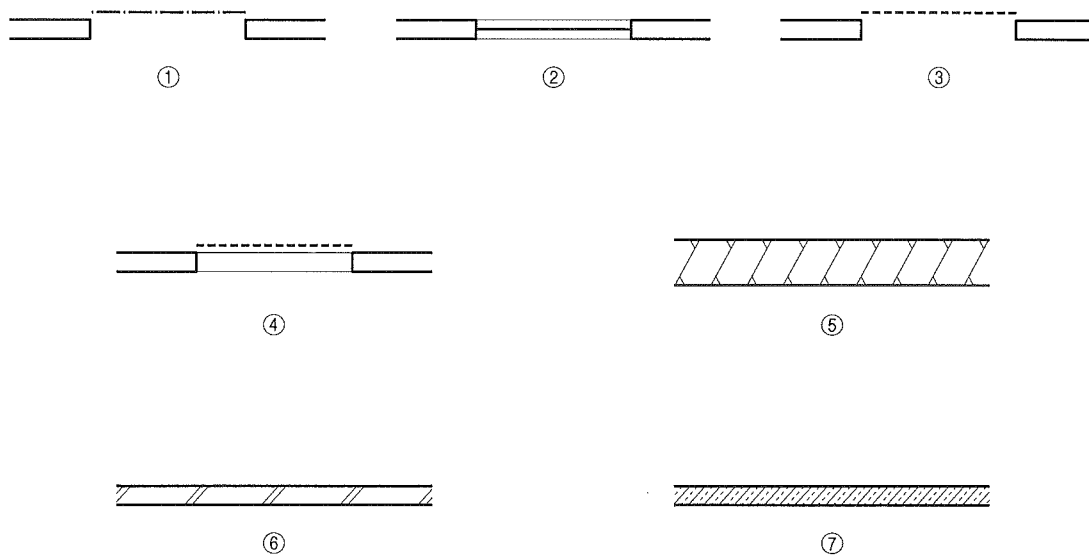


(エ)



(オ)

問2 次の平面記号および材料構造記号の表示①～⑦について、適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。



解 答 群

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|---------|
| (ア) 割ぐり | (イ) 出入口一般 | (ウ) シャッター | (エ) 石材 |
| (オ) 窓一般 | (カ) 網戸 | (キ) コンクリート | (ク) 回転窓 |
| (ケ) 軽量壁一般 | (コ) 自由扉 | (サ) 格子付き窓 | (シ) 化粧材 |

第21回 初級CAD検定試験 筆記試験解答用紙（共通）

1

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦		⑧	

2

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	

3

問1

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦		⑧		⑨			

問2

--

受 検 番 号	1	2	3	小 計

第21回 初級CAD検定試験 筆記試験解答用紙（機械系）

4

問 1

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

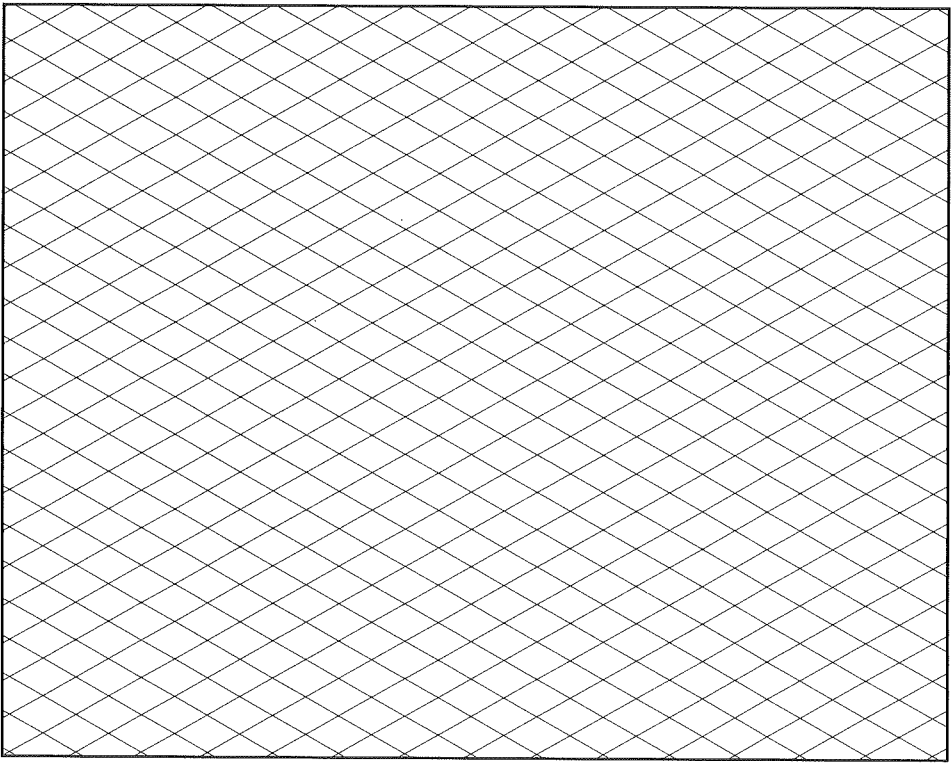
問 2

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

5

①	(,)	②	(,)	③	(,)
④	(,)	⑤	(,)		

6



受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第21回 初級CAD検定試験 筆記試験解答用紙（建築系）

4

問 1

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

問 2

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

5

問 1

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	
⑪		⑫		⑬		⑭		⑮	

問 2

--

問 3

①		②		③	
---	--	---	--	---	--

6

問 1

--

問 2

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦							

受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第21回 初級CAD検定試験 筆記試験解答（共通）

1 【1点×8】

①	オ	②	ア	③	イ	④	キ
⑤	シ	⑥	ウ	⑦	カ	⑧	ケ

2 【1点×10】

①	エ	②	ア	③	キ	④	カ	⑤	イ
⑥	f	⑦	h	⑧	c	⑨	e	⑩	d

3

問1 【1点×9】

①	カ	②	ケ	③	サ	④	ク	⑤	エ
⑥	オ	⑦	イ	⑧	キ	⑨	ア		

問2 【1点×1】

ウ

受 検 番 号	1	2	3	小 計

第21回 初級CAD検定試験 筆記試験解答（機械系）

4

問1 【4点×5】

①	□	②	ϕ	③	S ϕ	④	R	⑤	SR
---	---	---	--------	---	----------	---	---	---	----

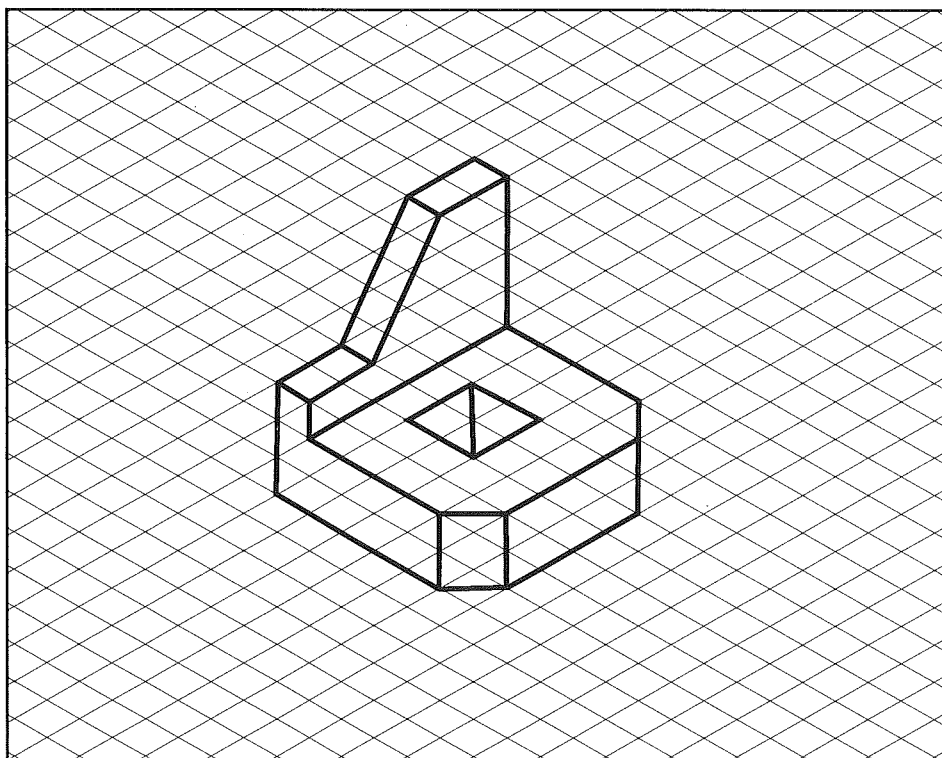
問2 【2点×6】

①	才	②	ア	③	イ	④	力	⑤	ク	⑥	エ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5 【4点×5】

①	(50, 12)	②	(80, 25)	③	(110, 25)
④	(82, -25)	⑤	(20, -40)		

6 【4点×5】



受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第21回 初級CAD検定試験 筆記試験採点基準（機械系）

以下の作図線が，示されているときには指定された点数を加算する。

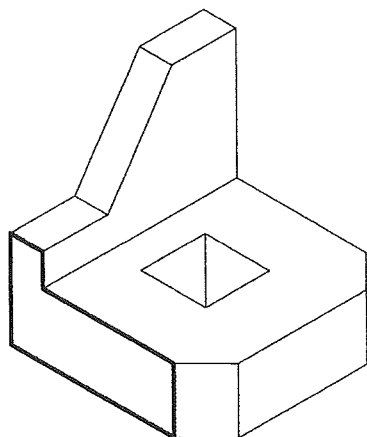


Fig.1 4点

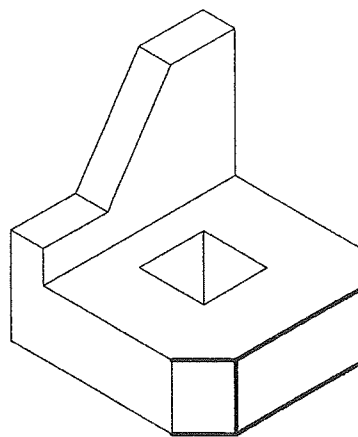


Fig.2 4点

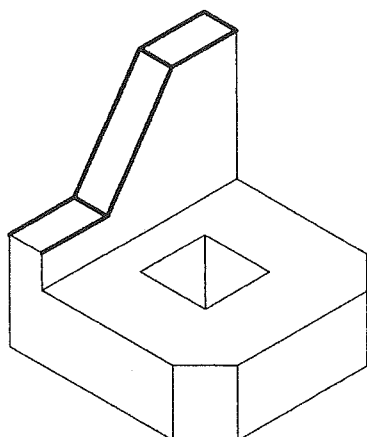


Fig.3 4点

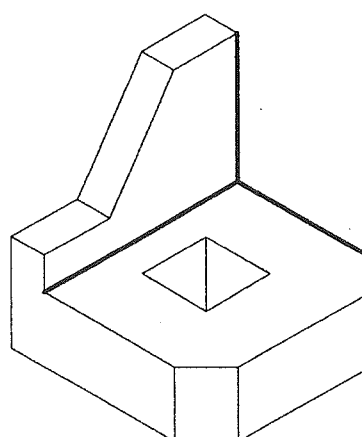


Fig.4 4点

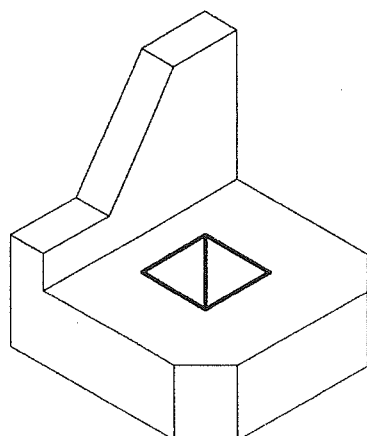


Fig.5 4点

第21回 初級CAD検定試験 筆記試験解答（建築系）

4

問1【4点×5】

①	R	②	ϕ	③	—	④	S ϕ	⑤	□
---	---	---	--------	---	---	---	----------	---	---

問2【2点×6】

①	カ	②	ウ	③	ア	④	ク	⑤	キ	⑥	エ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5

問1【1点×15】

①	オ	②	イ	③	コ	④	カ	⑤	キ
⑥	ケ	⑦	ク	⑧	シ	⑨	ア	⑩	ソ
⑪	テ	⑫	ト	⑬	ツ	⑭	タ	⑮	ス

問2【2点×1】

ウ

問3【2点×3】

①	330	②	120	③	5760
---	-----	---	-----	---	------

6

問1【3点×1】

エ

問2【2点×7】

①	ウ	②	ク	③	カ	④	サ	⑤	ア
⑥	ケ	⑦	エ						

受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第21回 初級 C A D 検定試験

機械系 実技試験問題

注 意 事 項

- 1 試験時間 60分とする。（図面の出力時間は含まない）
- 2 提出方法 所定の用紙に印刷して提出しなさい。
- 3 そ の 他 データの記録・保存等については、各試験場の指示に従うこと。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
C A D 検定委員会

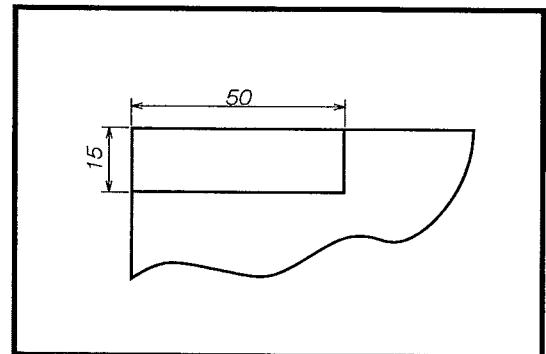
問 題

問題用紙に示されている品物は、第三角法で描かれている。品物の製作図を製図要領に従いC A Dを用いて完成させなさい。

ただし、寸法および注記などの記入については、指定された穴の径 $\phi 47H7$ のみを記入し、他のものは記入しなくてもよい。

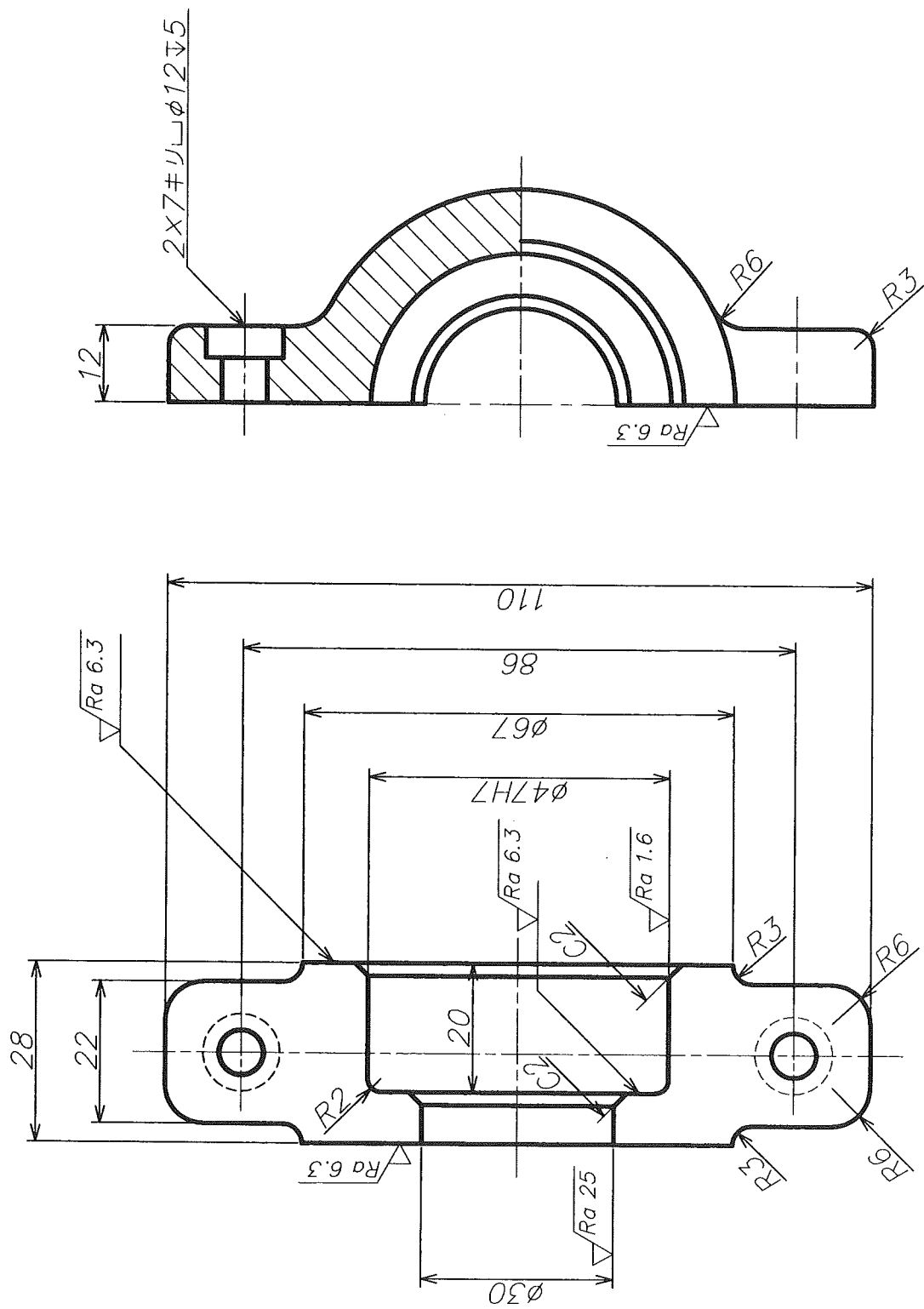
製 図 要 領

- 1 製図にあたっては、関係するJISの製図法に従って描きなさい。
- 2 用紙の大きさはA4判として、横置きとする。
- 3 尺度は、1 : 1とする。
- 4 表題欄および部品欄はなくてもよい。
- 5 輪郭線を描き、左上の内側に、たて15mm、よこ50mmの受検番号を記入する欄を設け、そこに受検番号を記入しなさい。



受検番号

$\sqrt{Ra\ 50}$ ($\sqrt{Ra\ 25}$ $\sqrt{Ra\ 6.3}$ $\sqrt{Ra\ 1.6}$)



注. 個々に指示のない公差はJIS B 0419-ckとする。

第21回 初級CAD検定試験 実技試験採点用紙（機械系）

- ・ 100点を満点とし、70点以上を合格とする。
- ・ 以下の採点項目について該当するものは、指定された点数を減点する。
- ・ 採点上で問題が生じた場合、採点委員の判断により対応する。

項 目	減 点 の 内 容	点 数
1 図法	第三角法で描かれていない	減点 10点
2 図の配置	正しい位置に図が描かれていない	減点 10点
3 寸法	穴の径 $\phi 47H7$ が記入されていない	減点 5点
4 寸法記入法	寸法記入法に準じて記入されていない	減点 5点
5 線種および線の太さ	線の用法や種類が間違っている	減点 10点
6 図形の正しさ	Fig. 1 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 2 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 3 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 4 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 5 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 6 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 7 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 8 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 9 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 10 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 11 が未完成または間違っている	減点 5点
	Fig. 12 が未完成または間違っている	減点 5点
減点の合計		
得 点		
受 検 番 号		合 否 判 定
		合 否

判定結果を、合・否いずれかに印を付けてください。

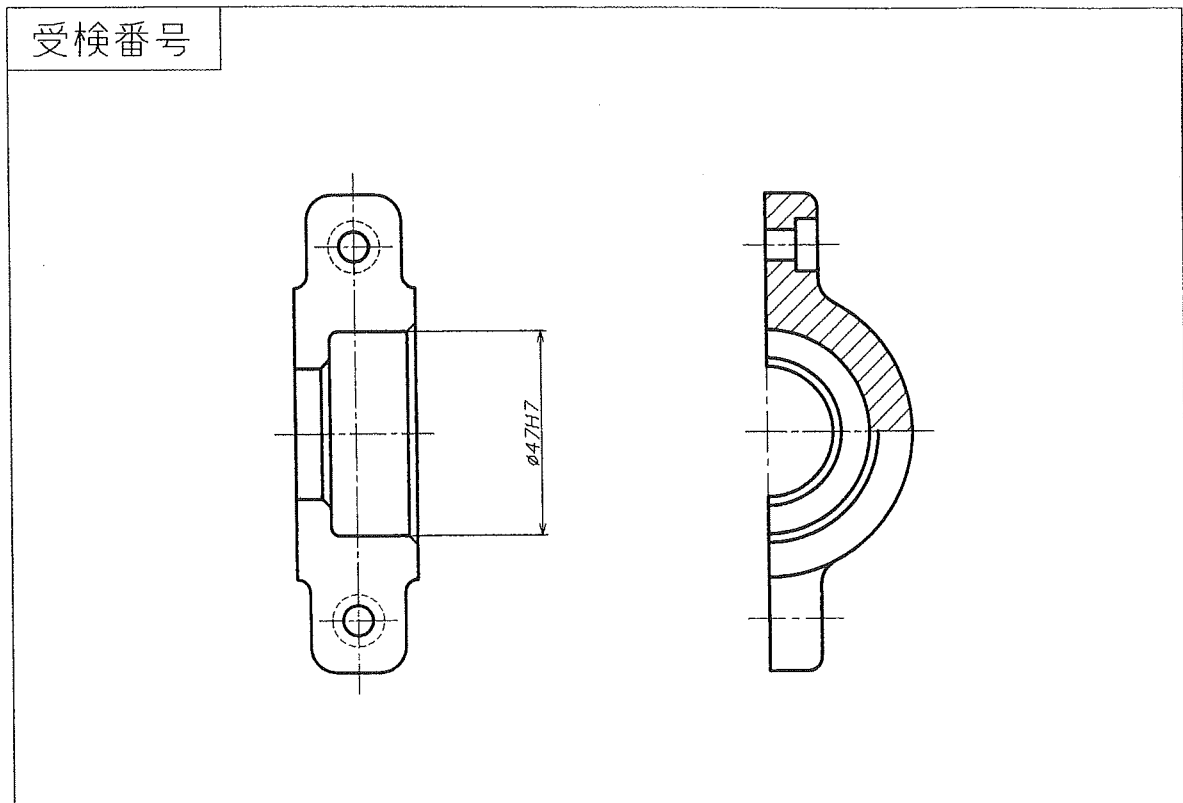
第21回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準（機械系） No.1

1 図法 【減点 10点】

第三角法以外の図法で描かれているときには、指定された点数を減点する。

2 図の配置 【減点 10点】

投影図の配置が正しくないときには、指定された点数を減点する。



3 寸法 【減点 5点】

問題中で指示された、穴の径 $\phi 47H7$ が記入されていないものに対し、指定された点数を減点する。

4 寸法記入法 【減点 5点】

関係するJISに従った寸法記入法以外で、寸法線、寸法補助線、端末記号が記入されている、あるいは未記入の場合に指定された点数を減点する。

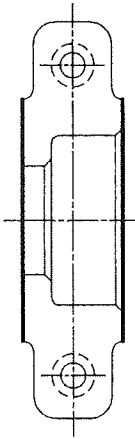
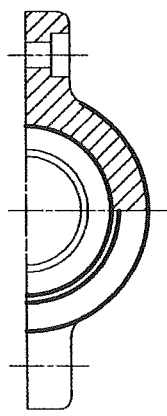
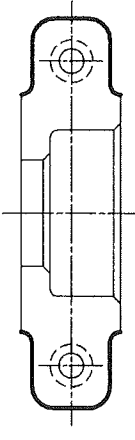
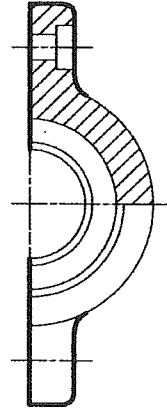
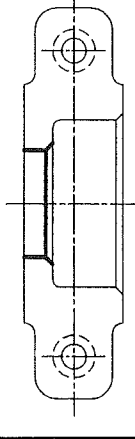
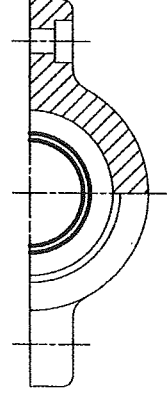
5 線種および線の太さ 【減点 10点】

関係するJISに従った、線の用法や種類および太さによって作図されていないものに対して指定された点数を減点する。

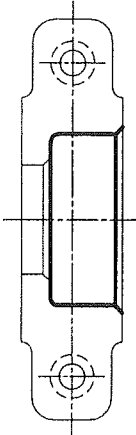
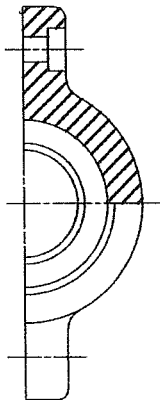
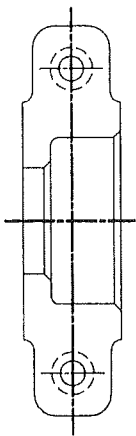
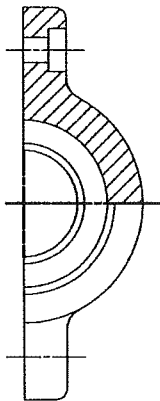
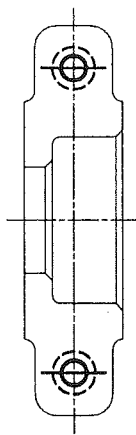
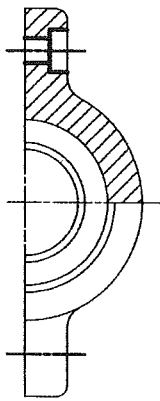
第21回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準（機械系）No.2

6 図形の正しさ 【減点60点】

次に示す作図線が正しい寸法で描かれていない、またはずれているときには、指定された点数を減点する。

正 面 図	右 側 面 図
	
Fig. 1 5 点	Fig. 2 5 点
	
Fig. 3 5 点	Fig. 4 5 点
	
Fig. 5 5 点	Fig. 6 5 点

第21回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準（機械系）No.3

正面図	右側面図
	
Fig. 7 5点	Fig. 8 5点
	
Fig. 9 5点	Fig. 10 5点
	
Fig. 11 5点	Fig. 12 5点

第21回 初級 C A D 検定試験

建築系 実技試験問題

注 意 事 項

- 1 試験時間 60分とする。（図面の出力時間は含まない）
- 2 提出方法 所定の用紙に印刷して提出しなさい。
- 3 そ の 他 データの記録・保存等については、各試験場の指示に従うこと。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
C A D 検定委員会

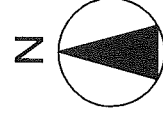
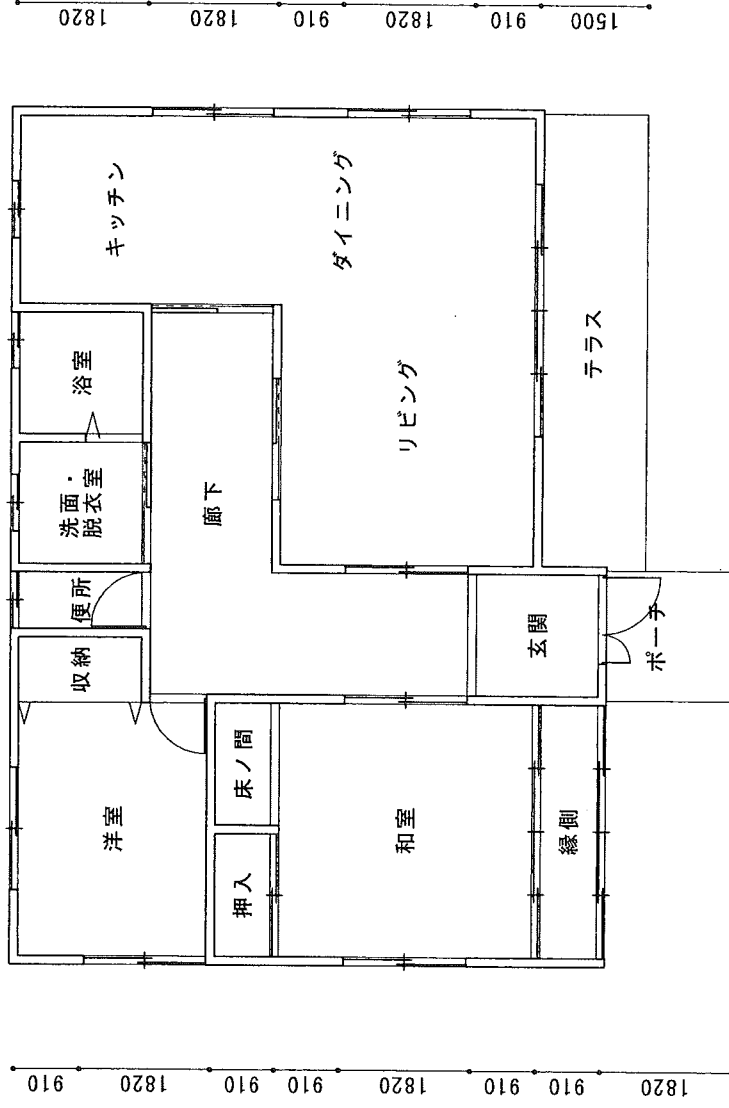
問 題

問題用紙に示されている木造平屋建て住宅の略平面図について、製図要領に従いC A Dを用いて作図し、完成図を所定の方法で提出しなさい。

製 図 要 領

- 1 製図にあたっては、関係するJISの製図法に従って描きなさい。
- 2 用紙の大きさはA 4 判として、横置きとする。
- 3 尺度は、1 : 100とする。製図表現は尺度に適した表現とする。
- 4 壁、柱の表現は、柱を表現する複線式とする。柱は、構造的に必要な位置に正しく配置する。
- 5 床仕上げ表現は適切な大きさを作図する。指示のない事項については標準的な大きさのものをを用いる。
- 6 主要な壁位置が表示されるよう、寸法線を四面に渡り表現しなさい。
- 7 受検番号・図面タイトル・尺度・方位マークなど、必要な事項を記入しなさい。

910 1820 910 910 910 455 910 455 910 910 910 910



略平面図 1 : 100

受検番号

第21回 初級CAD検定試験 実技試験採点用紙（建築系）

- ・100点を満点とし、70点以上を合格とする。
- ・未完成図面（含・過半が未記入のもの）は、失格扱いで0点とする。
- ・補足事項の範囲を超えるものや、規定の尺度に対して不適切なサイズのものの、形の整っていないもの、不均一なもの等は、一カ所に-3点とする。
- ・一部の未記入や明らかな間違いは、一カ所に-5点（一部-10点）とする。
- ・採点で問題が生じた場合は、採点委員の判断により対応する。

		未記入・誤記 -5点	不定形・稚拙 -3点	備考・補足
1 製図全般				* 記入漏れは-10点
受検番号				文字高は5mm以上10mm以内。
図面位置（位置・向き）	-10*			用紙は原則横使い、5cm以上ズレは誤記扱い。
図面名				文字高は5mm以上10mm以内。
尺度				文字高は5mm以上10mm以内。
寸法・寸法線	-10*			文字高は3mm以上10mm以内。
方位マーク				直径1.5cm程度。
線（含む端部納まり）				端部離れ0.3mm以上は稚拙、1mm以上誤記扱い。
線種・太さ・傾き				課題図以外の線種は誤記扱い。
文字・数字（除く：図面名・室名）				一般文字高は3mm～10mm以内、誤記は-3点。
過剰な表現				余分な事項の記入など。
小 計				
2 平面図の基本部分				
大壁の表記				極太線・太線の複線。細線は誤記。
真壁の表記				注）極太線・太線の複線又は単線。細線は誤記。
併用壁の表記				極太線・太線の複線。細線は誤記。
壁と開口部（窓・ドア）位置				3mm以上のズレは誤記扱い。
柱（複線式）				柱位置のズレ・位置不適切も-5点。
入り口の表記（三角形）				3mm～10mm程度。
室名				文字高は3mm以上5mm以内。
過剰な表現				余分な事項の記入など。
小 計				注）学校の指導による。
3 平面図の図記号等				
引違い戸（窓）				重なり部分0.5mm～2mm以内。
ドア（開き勝手）				開き方向の違いは誤記扱い。
床・廊下（縁甲板）の目地				線の間隔1mm～3mm以内で床仕上げに応じる。
畳の目地				細線。1mm以上のズレは誤記扱い。
ポーチ（玄関）				3mm以上のズレは誤記扱い。
過剰な表現				余分な事項の記入など。
小 計				
減点の合計				得 点
受検番号		合否判定		合 否

判定結果を、合・否いずれかに印を付けてください。

